

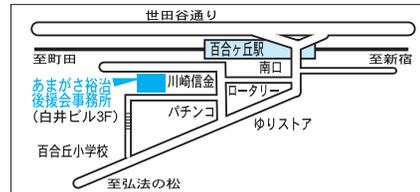
地方からの 日本創造



<裏面もご覧下さい>
横浜市営地下鉄 3 号線についての
アンケートの詳細をまとめました。



発行所 /
民主党川崎市議会議員団事務局
市役所内 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町 1
TEL 044-200-3355 FAX 044-245-4135
事務所 〒215-0011 川崎市麻生区百合丘 1-20-7
TEL・FAX 044-955-2417
ホームページ: <http://www.e-amagasa.net/>
Eメール: amagasa@khaki.plala.or.jp



・小田急線百合丘
駅下車徒歩1分
・川崎信用金庫百
合ヶ丘支店並び
白井ビル3F

あまがさ裕治のオピニオン

川崎市総合都
市交通計画案に
対する市民意見
がまとめられ、
4月には発表に
なります。
計画案の中で
川崎市は「JR
南武線連続立
体交差事業」や
「羽田連絡道
路」を「中短期
(10年以内)に
事業を完了する
事業」と位置付
けています。
しかし、広い
エリアを持つJ
Rは、株主総会
で示した主要タ
ーミナル以外
にはあまり事業
意欲を持たない
のが現実です。
しかし、成田に
対抗して成田エ
クスプレスを行
う運行したよう
に、3号線延伸
計画を進めるこ
とで、小田急線
沿線の居住者で
南武線利用して
いた人が3号線
利用に流れる状
況を示すことよ
り、JRを焦らせ
、南武線の連続
立体交差事業を
促進させる効果
があると考えら
れています。
市民の皆さんの
要望通り、早期
に着手を指す路
線として位置付
け、事業促進す
べきでしょう。

ブルーライン 横浜市営地下鉄3号線の延伸計画

「新百合～あざみ野」必要が90%



鈴木横浜副市長(左)、川辺芳男副議長(中)に
アンケート結果を渡すあまがさ裕治(右)

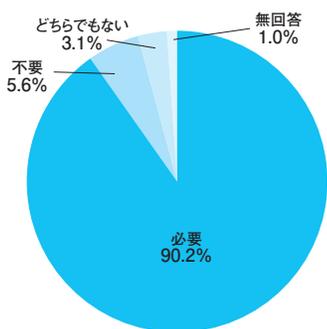
皆様の声を横浜市に届けました
「横浜市にとって延伸計画は大切
川崎市の推進を期待する」

2月22日、横浜市・鈴木伸哉副市長と川辺芳男・市会
副議長に「横浜市営地下鉄3号線の延伸についてのアン
ケート」の集計を手渡しました。鈴木副市長は「3号線
の延伸は横浜市にとって大切な事業。川崎市の積極的な
取り組みをお願いしたい」とお話しいただきました。
市民の皆さんの声を大切に、横浜市営地下鉄3号線
延伸の早期実現に向けて取り組んでいきます。

今回のアンケート
の延伸が「必要」
90.2%という回答は
これまでの調査の中
でも一段と高率です。
計画について「知って
いる」という人が85%
に達するなどの理解も
深まっています。(2面
に詳細)
横浜市では「次世
代の総合的な交通体
系検討会」を進めて
います。川崎市は平
成23年6月に横浜市
との間で「新たな交
通体系検討に向けた
横浜市と川崎市の連
携協力に関する覚書」
を締結。連絡会議を
開催し、検討スケジ
ュールや課題の確認
、双方の検討状況の
情報交換を進めて
きました。「川崎
縦貫高速鉄道」に
「川崎縦貫高速鉄
道」にこだわって
川崎市は、今年度
に着手する見込み
で、13年度予算
で一括償還するこ
とになります。

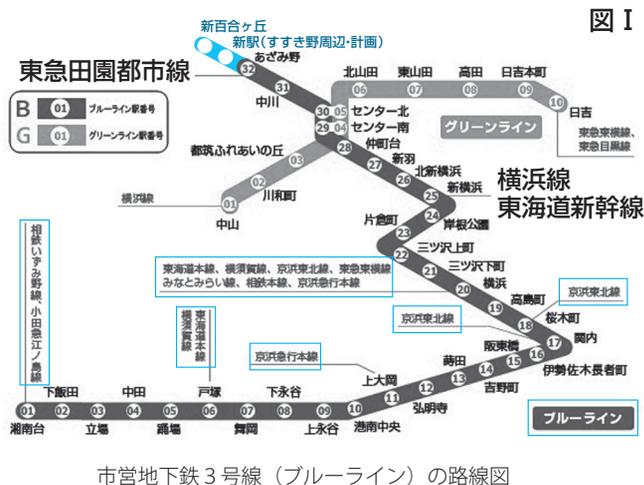
延伸必要90% 不要5.6%

Q 延伸は必要だと思いますか



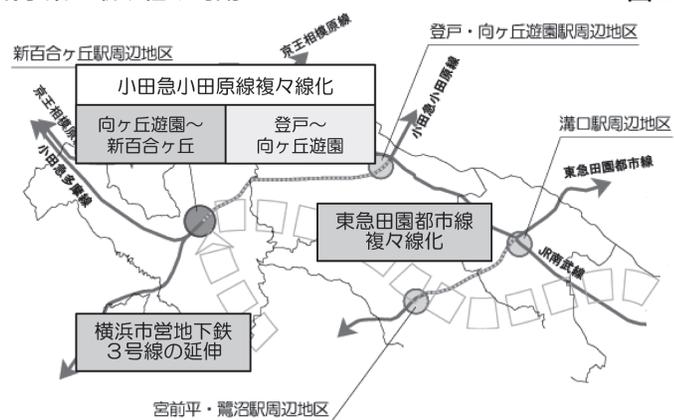
延伸は必要だと思いますか?

回答数	構成比
必要	432 90.2%
不要	27 5.6%
どちらでもない	15 3.1%
無回答	5 1.0%
計	479 100.0%



川崎市総合都市交通計画案より

■鉄道ネットワーク形成事業の取り組み時期



縦貫高速鉄道を計画
からはずしたから
は、川崎市が進め
たラダー(はしこ)
の交通体系を作り
上げるためには、
市営地下鉄3号
線の延伸は必要
です。最近市が
発表した「川崎
市総合都市交通
計画(案)」では、
市営地下鉄3号
線延伸計画につ
いて「横浜市の方
針、考え方は、
横濱市の方針、考
え方は、横濱市
の方針、考え方は
、中長期(20年
以内)に着手(都
市計画事業の認
可、また用地取
得や工事等に
着手する段階)を
目指す事業と位
置付ける」と、
(図II)と、これ
まで積極的な表
現ではありません
。